

基礎看護学を再構成する・1 看護の「基礎」とは何か？

看護を学ぶ者が最初に接する専門科目が基礎看護学です。そこでは、「看護とは何か、看護師とはどのような職業か」を学ぶことになっています。多くの学生は、ここで初めて「看護」にふれることになります。何事もそうですが、「基礎」ができていなければ、いくら積み重ねても不十分なため、教育においては最も重要といっても過言ではありません。

今回の連続特集は、看護学生が最初に学ばなければならない「基礎」とは何かについて考え、それをふまえたうえで、実際に現場でどのように教えていけばいいのかを検討することにより、「基礎看護学」を充実させるきっかけとしていただくことを目的に組まれたものです。

今号では、そもそも看護の「基礎」とはいったい何なのかを改めて考えることによって、基礎看護学の再構成のきっかけとしたいと思います。基礎看護「学」とは何かについても、改めて考える機会になれば幸いです。